

平成20年度 新入生へのアンケート

- 質問(1) 省略
- 質問(2) 本研究科に入学しようとした理由、目的は？
- 質問(3) 「情報科学」とはどんな学問だと思いますか？
- 質問(4) 他のサイエンスとの差異は何であると思いますか？
- 質問(5) 本研究科を何でお知りになりましたか？

質問(2) 本研究科に入学しようとした理由、目的は？

後期3年の課程学生の回答

- 人間の心の動きを少しでも解明しようと思ったため。
- 研究室に魅力を感じたから。

前期2年の課程学生の回答

●情報基礎科学専攻の学生の回答

- 高いレベルの研究をできると思ったから。人数が多いから。
- 自分が研究したい分野の研究室が存在したため。
- 研究室からの持ち上がりの関係で（学部時代の研究を持続したかった）。
- スキルアップのため。
- 学部の研究を極めたいと思ったから。
- コンピュータに興味を持ち、学びたいと思ったため。
- 同一大学であったから。
- 教授の研究内容に興味があった。自分の専攻と外国語（日・英）を融合させる。
- 企業との共同研究をしてみたいので。
- 研究を行いたい研究室が本研究科だから。
- みのりのある研究をしたい。
- 研究室に魅力を感じたため。学部とは違う研究室に入り、幅を広げたかったため。

●システム情報科学専攻の学生の回答

- 脳科学を学びつつ、コンピュータサイエンスの勉強も希望していたため。
- 学びたい分野の研究室があったため。
- 数学を学びたかったから。

- 学部で所属していた研究室が情報科学研究科だったため。(3)
- 学部4年間の授業では十分な工学的・情動的知識が得られたとは思えなかったので、大学院に進学しより専門的な知識を身につけたいと思ったから。
- もともと学部で画像処理について研究していたのですが、こちらでより興味深い画像処理のテーマの研究が行われていたから。
- 自分を高めるため。
- 高専では学ぶことの出来なかった高度な知識や技術を身につけ、社会に出たいと思ったから。
- 情報関係の知識を深めるため。
- もう少し学生しようと思った(勉強)。
- より高い専門的な知識を得るため。(3)
- 音情報研に入室するため。

●人間社会情報科学専攻の学生の回答

- 修士号、専修免許取得のため。
- 少子高齢による地方都市の再生について考えるヒントを得たいため。
- 教授との出会い。
- 幅広い研究ができそうだから。自宅から通える。
- より自分に適した指導が受けられると思ったから。
- ほぼエレベーターだから。
- 学部と同じ研究室に入るため。
- 自分の知識を深め、見聞を広め社会で通用する技術者になるため。

●応用情報科学専攻の学生の回答

- 興味のある研究を行っている研究室があったから。(2)
- 継続して研究を行うため。
- 学部のときより高度な研究を行うため。(2)
- 生物に関する研究をしたかった。
- 自分のやりたい研究ができ、また設備が充実しているから。
- 研究室が情報科学研究科に対応していたから。(6)

質問(3)「情報科学」とはどんな学問だと思いますか？

後期3年の課程学生の回答

- その名のごとく、情報を扱う科学だと思う。情報といっても、コンピュータ関係だけでなく、我々を取りまく環境（視覚情報や聴覚情報など）も情報であるし、我々を構成している遺伝子もまた情報である。そういったもの全てをひっくるめた情報を扱う学問、これが情報科学であると思う。
- 学際的

前期2年の課程学生の回答

●情報基礎科学専攻の学生の回答

- 未来を作る学問。
- 物事をどのように処理するかを体系的に考える学問。
- 情報について学ぶ、社会なども含めて。
- 計算機、情報（ネットワーク、マスメディア）に関する学問
- 情報を扱うためのコンピュータネットワークそのものや、それらを使って何をするかなど大変幅の広い学問。
- 情報を処理する科学だと思う。
- 通信・信号処理。
- コンピュータ構造と応用でしょうか。
- パソコン
- コンピュータ上での（主にソフトの）設計、作成、研究。
- 手法としては（主に）科学という方法も用い、情報を対象とする学問。

●システム情報科学専攻の学生の回答

- 意味の流れ、加工の仕組みを自然、生物、社会の中から見つけ出し、調査研究を行い、より価値を生む様にする理論を開発する。
- 情報の解析、伝達、蓄積等を効率化する。
- コンピュータサイエンスだけでなく、もっと広い意味での情報を研究する学問。
- コンピュータを駆使して行うもの。
- コンピュータなどにおけるネットワークシステムの構築。情報処理のアルゴリズムやソフトウェアの開発などを行う学問。
- コンピュータネットワークを中心とした情報を取り扱うことは当然であるが、情報化社会と呼ばれるこの社会において、情報の正しい使い方、法律なども扱う学問であると思う。
- まだよくわかりませんが、既存の事物について、本質的な部分を新たなアプローチの仕方理解し、発展させていくものと苦し紛れに書いてみました。

- 人間や環境、ハードウェア等、様々な情報技術を取り扱う学問。
- デジタルを扱う機会が多い学問。
- コンピュータを中心としたコンピュータそのものや、その周辺に関する学問。
- 寄生による付加価値を生む学問。
- 情報を科学的に扱う。
- プログラム
- コミュニケーションを実現する科学。
- ソフトウェア関係

● 人間社会情報科学専攻の学生の回答

- 新しい学問
- 人間が幸福に生活するための各種の情報を統合かして学ぶ学問の分野
- あらゆるものを除法としてとらえ、その発信、伝達を対象とする学問。
- メディアといえは何でもあり
- そのような質問を無効にするような学問
- 熱い学問
- 脳の分析
- 情報をわかりやすくユーザーに提案していけるような学問（様々な情報（技術等）を様々な媒体を通して提案）

● 応用情報科学専攻の学生の回答

- 便利な社会を築く学問
- 人と人をつなぐ学問
- 社会には直接役に立たないが、社会の仕組みを知るのに必要な学問
- 膨大な情報を自分が使用するデータ分別・変換する学問だと思う。
- 常に変化するもの。触れていなければ遠くに行ってしまうもの。
- 情報をいかに生成するか、享受するかを科学する学問
- インターフェース
- ハードウェアとは異なり、直接的に知覚することができないソフトウェアに対する学問
- 計算機を用いた学問
- 情報に関する学問
- わからない。

質問(4) 他のサイエンスとの差異は何であると思いますか?

後期3年の課程学生の回答

- 情報科学は学際的な学問であるため、アプローチの手法が多様である。ここが、他のサイエンスとの違いではないかと思う。

前期2年の課程学生の回答

● 情報基礎科学専攻の学生の回答

- タイムリーであること。
- 情報は無体物であること。
- わからない。
- 原理の追求というより、今ある道具をよりよく使う研究というイメージ
- 扱う対象。
- 物質でなく、情報を主に扱うこと。
- 数学を基礎にしている程度の差異。
- 研究の応用、内容。
- ほとんど同じだが、あえて差異を求めるとすると、対象である「情報」の特異性が挙げられる。情報は物理的実体とは独立な概念である。従って、情報は抽象概念であり、そのため非常に広い適用範囲を持つ。

● システム情報科学専攻の学生の回答

- 「情報」という抽象度の高いものを扱うので、学際的な総合学科であること。
- 他の自然科学と違い、概念的なものである。他の人文・社会科学と違い、工学的な進歩の影響を大きく受ける。
- 研究対象である「情報」自体が日々進化し続けていること。
- 現存より未来をみるもの。
- 理系と文系の垣根を越えた総合的な学問であると思う。
- ソフトの比重が大きい。
- 新しい科学を実現、創造する。
- 利便性が大きいが個人情報漏洩など、すぐ隣に危険を持ち合わせていること。
- コンピュータが中心となり、研究などが進んでいくところ。
- 単体での価値
- コミュニケーションの中心となる人、物など、情報発信者が在ることが前提となる。

● 人間社会情報科学専攻の学生の回答

- 情報化された社会にあっても歴史や文化、地域性等を重視しながら、情報を科学として学ぶ。
- 学際性
- 差異はないと思っているし、あるとすれば、それは「サイエンス」間の差異ではないだろう。
- 最近流行りだした感じ。そのうち流行りが終わるかもしれない。広く浅いイメージ。
- 情報という見えないものまでもを扱うこと。

● 応用情報科学専攻の学生の回答

- 研究分野が多様。
- 情報伝達に注目していること。
- 他のサイエンスより多くの情報を使用する点。
- 工学系の中で社会性が特に強い。
- コンピュータ必須
- 研究対象が他のものとは異なるコンピュータ内のデジタルデータであるという点
- 学際的な科目が多い。
- 現代だからこその学問であると思う。

質問(5) 本研究科を何でお知りになりましたか? (複数回答可)

後期 3 年の課程学生の回答

- 学生募集要項 (1)
- 友人・先輩等 (1)
- オープンキャンパス、研究室等訪問、Web ページ

前期 2 年の課程学生の回答

● 情報基礎科学専攻の学生の回答

情報科学研究科 Web ページ	(6)
研究科概要 (GSIS パンフレット)	(1)
学生募集要項	(3)
学生募集ポスター	(1)
オープンキャンパス	(0)
研究室等訪問	(5)
友人・先輩等	(4)
その他	
・ 学部のときに所属した研究室が情報科学研究科だった。	(2)

● システム情報科学専攻の学生の回答

情報科学研究科 Web ページ	(10)
研究科概要 (GSIS パンフレット)	(3)
学生募集要項	(5)
学生募集ポスター	(0)
オープンキャンパス	(1)
研究室等訪問	(5)
友人・先輩等	(7)
その他	
・ 学部のときに所属した研究室が情報科学研究科だった。	
・ 出身大学の教員に教えてもらった。	(2)

● 人間社会情報科学専攻の学生の回答

情報科学研究科 Web ページ	(1)
研究科概要 (GSIS パンフレット)	(0)
学生募集要項	(0)
学生募集ポスター	(0)
オープンキャンパス	(0)
研究室等訪問	(1)
友人・先輩等	(5)
その他	

- ・ 親の知人からの薦め。

● 応用情報科学専攻の学生の回答

情報科学研究科 Web ページ	(6)
研究科概要 (GSIS パンフレット)	(1)
学生募集要項	(1)
学生募集ポスター	(0)
オープンキャンパス	(0)
研究室等訪問	(2)
友人・先輩等	(4)
その他	(0)